

新発田市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

今年の干支は、「卯」です。性格は、明るくおらかで人情深く、理想主義者、ロマンチストが多く、その反面、優柔不断な面もあるとか……。

特に、上下級生との集団遊びでは、コミュニケーション能力はもとより協調性や忍耐力を向上させ、一般社会を生き抜く力の礎となつた気がします。



新潟職業能力開発  
短期大学校

すべきか、何をしてはいけないか、といふことに深く頭をめぐらし、仕事を終えた夜更けに先人たちの訓言を書き留めたも

行政・学校・地域が連携して「遊びの達人（中高年の殆どが該当）」を募り、ものづくり教室で道具を作りながら遊び場を設定し、昔の遊びを蘇らせたいものです。

そこには、子供達の「やつた！できた！」という湧き上がる歓声やキラキラと輝く目があり、人の成長に遊びがもたらす効果を再確認できると確信します。

か、いさきか疑問が残ります。近年、社会問題になつてゐる学級崩壊の原因と言えるかもしません。子育てには、親からの愛情や学校での教育が基本ですが、それに加え特にソフト面での支援、即ち「遊び場の環境づくり」が必要でしょう。

「遊び」のススメ

◆大倉翁と新発田（十三）

○大倉喜八郎撰『心学先哲  
叢書』

のと思われる

卷頭に「安政七・庚申・閏三月吉日・和歌廻門蔵」とあるが、この時期は翁があると、ささやかな乾物店を郷里越後新発田から单身江戸に出て、丁稚奉公三年のあと、さくらんぼの販賣を開始した。そこで、さくらんぼの販賣を始めた頃で、翁の二十四歳。

じられ「叢集」での真剣な取組を思わせる。

平成二十二年、東京経済大学では創立百十周年記念に、同校の創立者大倉喜八郎が撰した『心学先哲叢集』を刊行された。これは大倉翁が乾物屋時代に先哲の訓言を自写し、处世の指針としたものである。

翁は間もなく鉄砲商に転じているが、戊辰戦争で上野の彰義隊の陣営につれて行かれ、彰義隊に鉄砲を毒殺しない事をなじられる事件はよく知られている。この時、翁は正真正銘の正当な商売をしていることをのべ難をのがれているが、この



## **景気対応緊急保証制度**

**保証限度額 2億8千万円**  
(審査実定額の範囲内。一般保証は2億円まで)

**信用保証料率 年0.8%以内**

**保証期間 最長10年**

様々な保証制度をご用意しておりますので気軽にご相談ください。

**碧空信用保証協会**

~ 美しさへ、心からのおもてなしをあなたに ~ *We Create Beauty.*

ご葬儀は、アークベルのセレモニーにおまかせください。



セレモニーホール新発田  
新発田市大栄町3丁目3番24号



セレモニーホールあやめ  
新発田市本町3丁目1番2号

新発田市住吉町に、新しい葬儀式場  
「セレモニーホール飯豊」  
2011年1月オープン(予定)

ご葬儀のご相談・ご用命は  
**新発田セレモニー**  
② 0120-981594  
365日24時間対応です